

海外における著作権侵害等に関する実態調査《タイ》の結果について

平成 26 年 6 月
文化庁長官官房国際課

1. 調査の目的

効果的な海外における海賊版対策を企画・立案する上での基礎資料とするため、タイにおける日本のパッケージ及びノンパッケージ型コンテンツに係る著作権侵害の実態を調査分析するとともに、コンテンツの種類別の流通・利用形態、侵害規模を推計する。

2. 調査委託先

新日本有限責任監査法人

3. 調査の内容

調査対象国： タイ

対象コンテンツ： アニメ、映画、テレビ番組、音楽、ゲーム（オンライン、オンライン以外）、コミック、雑誌（ファッション等）、書籍（小説等）

調査の方法： 文献調査、日本のコンテンツホルダーへのヒアリング調査、グループインタビュー調査、現地店舗調査、コンテンツ流通サイト調査を実施し、それらの調査結果をふまえ、タイにおいてWEBアンケートによるサンプリング調査を実施（サンプル 1,000 件（性別年齢層別の人口構成にあわせてサンプリング））

4. 調査結果のポイント

- 日本コンテンツを利用したことのある割合（各国・地域比較（日本、タイ、中国、香港、韓国、米国、欧州））
 - 地元タイのコンテンツを除くと、コミック（27%）、オンラインゲーム（20%）、ゲーム専用機用ゲーム（18%）では、日本コンテンツを利用した割合が最も高い。
 - アニメ（25%）、スマホのゲームアプリ（21%）も、タイ、米国に次いで日本コンテンツを利用した割合が高く、2割を超えている。
- 利用の傾向・特徴
 - 日本コンテンツの全コンテンツ類型合計の一般市民1人あたりの年間平均入手・視聴件数は、単純平均で、オンラインが160件、パッケージが71件、テレビ放送等が44件となっており、オンラインが6割弱を占める。
 - アニメ、映画、テレビ番組、音楽、コミックでは「動画投稿サイトによる流通」による入手・視聴頻度が最も高い（3～4割）。
 - ゲーム（オンラインゲーム以外）では「リンクサイト／リーチサイトによる流通」による入手・視聴頻度が最も高い（3割前後）。
 - 書籍では、事業者等による「コンテンツ配信サイト」による入手・視聴頻度が最も高い（2～3割弱）。

- いずれのコンテンツ類型でも、「正規版があれば正規版を入手（プレイ）するようにするが、海賊版しか無い場合には海賊版を入手・視聴（プレイ）する」の割合が最も高い（アニメ：5割強～6割弱、映画：5割強～6割強、テレビ番組：5割強～6割強、音楽：4割強～5割強、ゲーム（オンライン）5割強～6割強、ゲーム（オンライン以外）：5割弱～6割強、コミック：5割弱～6割強、雑誌：4割強～5割強、書籍：5割弱～6割弱（いずれもインターネットによる入手・視聴の場合で、バンコクとその他の地域における数値）。

○ コンテンツ類型別入手・視聴の侵害規模(主にオンライン上の侵害)

- 侵害規模（件数ベース）は全国ネットユーザ人口換算で年間約 22 億件。
- コンテンツ類型別では、侵害規模（件数ベース）が大きいのは、アニメ（約 6 億件）、コミック（約 4.5 億件）、ゲーム（オンラインゲームを除く）（約 4.5 億件）となっている。

○ コンテンツ類型別アップロードの件数(一般市民 1 人あたり、1 年間)

- 日本コンテンツ入手・視聴経験者のうち日本コンテンツをアップロードした経験のある者の割合は 4 割程度。 類型別では、アニメ（60%）、映画（50%）、テレビ番組（ドラマ 39%、バラエティ 36%）、音楽（37%）が多くなっている。

【まとめ－日本コンテンツの不正流通対策の在り方－】

<全体的な傾向>

- 日本の正規のコンテンツに対して一定の対価を支払ってもよいと考えているユーザが少ない。
- 他方、ユーザの多くが著作権に対する認識はあるものの、それが著作権保護の行動につながっていない。

<映像(アニメ、映画、テレビ番組)・音楽>

- ユーザが利用するサイトはある程度特定化されているので、正規展開と合わせて集中的に削除要請を図る方法が考えられる。

<ゲーム>

- 利用されるサイトが多数あり、また、リンクサイト／リーチサイトを利用されることも多いため、削除要請をしても別のサイトでアップロードされるなど、いたちごっこになる。正規展開を進めていく上で、リンクサイト／リーチサイトの対策を考えていく必要がある。

<雑誌・コミック>

- 多くのユーザが動画投稿サイトを通じて入手・視聴していることから、これら動画投稿サイト等の海賊版を提供しているサイトを対象にスキャンデータによる不正流通に対する対策を講じるとともに、特にコミックについては、日本での出版時期とタイムラグのない形で現地で正規版を出版していくことが重要。